



# 横川東小だより

2022.2.28

No.9



## 6年生ありがとう



校庭のパンジーや1年生が育てている球根が芽を伸ばし、春がそこまでやってきました。強く優しく面白く、そして、面倒見のよいお兄さん、お姉さんとして、また、みんなの意見をまとめ、率先して行動するリーダーとして、様々な場面で活躍してくれた6年生の卒業まで、残すところ半月余りとなりました。コロナ禍の中においても、自分たちの役割を自覚し、責任を持ってやり遂げようと前向きに取り組んできた6年生は、下級生にとって頼もしい存在でした。

2月25日、1年間お世話になったことへの感謝の思いを伝える「6年生を送る会」が行われました。今年度もコロナウイルスの影響で、縦割り班では集まれず、各教室ごとの集会となりましたが、5年生の実行委員会によるテレビ放送での開会の言葉と在校生代表あいさつから始まり、4年生代表による「思い出クイズ」、6年間で振り返る「思い出のアルバム」の上映、在校生からのプレゼントなど、6年生へたくさんの感謝の気持ちを伝えました。6年生からは、下級生を思いやり励ますメッセージとプレゼントが贈られ、心温まる集会になりました。

間もなく、6年生は横川東小学校を巣立つこととなります。小学校生活で多くのことを経験し、成し遂げてきたこと、そして、下級生に慕われる行動ができたことに自信と誇りをもって、これからも自分の夢に向かって力強く歩んでほしいと思います。特に、コロナウイルスの影響による各種行事の変更の中でも、精一杯その力を発揮してくれた経験は、大きな力となっていることでしょう。その力を十分に生かして、中学校においても元気に羽ばたいてほしいと願っています。また、在校生の子どもたちには、本校のよい伝統を受け継ぎ、自分たちの学校をよりよい学校にしていくための努力と頑張りを期待したいと思います。



## これからも“きらきら”輝いて

～横東っ子きらきら表彰～

横川東小学校では、模範となる言動を表彰することによって児童を認め励まし、規律ある生活への実践意欲を高める「横東っ子きらきら表彰」を実施しています。

表彰には、①きらきらあいさつ賞、②きらきらかがやき賞（きまりを守る）、③きらきらなかよし賞（人をいたわる）、④きらきらふれあい賞（美しいものを愛する）、⑤きらきらドリーム賞（目標を持ってやり抜く）の5つの部門があり、表彰朝会（7月、12月、2月）で、いずれかの部門で模範的な行動が認められた児童の表彰を行いました。

自分のよさを伸ばし、きらきらと活躍する子が増えてくれること、これをきっかけとして、子どもたちが互いのよさを認め合い、高め合っていける関係が築かれることを大いに期待しています。

## GIGA スクール構想 ～1人1台端末の活用による個別最適な学び～

宇都宮市におけるGIGAスクール構想も、昨年度末からの1人1台端末の導入準備から、現在は、朝の学習におけるAIドリルの活用、各授業での活用、家庭での調べ学習やAIドリルでの自主学習、学校休業時のオンラインでのやりとりなど、この1年間で急速に進んできました。宇都宮市の今年度の合言葉は「すぐにでも どの教科でも 誰でも使えるICTをめざして」です。本校においても、研究校の実践を参考に、日々、子供たち一人一人に合った個別最適な学びを目指しています。ご家庭でもぜひ1人1台端末を有効活用し、お子様の学力向上に役立ててください。



## 節分献立・立春初午献立

新型コロナウイルス感染症の対策のため、給食においては各自前を向いて黙って食べる「黙食」を行っていますが、児童の食への関心を高め、食に関する正しい知識を身に付けられるよう、季節に応じた献立や行事献立、給食の時間の校内放送などによる工夫を行っています。



2月3日には「節分献立」、2月10日には「初午献立」の給食が出ました。ご家庭でもぜひ、給食だよりや献立表をもとに、子供たちの食への関心を高めていただけるとありがたいです。

## 避難所運営における近隣企業様との打ちあわせ

2月14日に、地域協議会長宮本様のお声掛けにより、避難所運営の際に物資等のご支援を申し出てくださいました近隣企業各社様と打合せを行いました。本校は横川地区の水害時の指定避難所となっており、昨年度から、もしもの場合に備えて準備を進めてきました。市から預かっている物資もありますが、大人数を受け入れたり長期にわたる避難所開設になったりした場合に、お近くの企業各所から応援に駆けつけてくださることはたいへん心強いです。横川地区市民センター所長様、防災会会長様、下栗1丁目自治会長様にも同席していただき開設時のマニュアルや物資の保管場所や内容等についてお伝えしました。申し出てくださいました企業各社様は「積和建設埼玉栃木株式会社様」「株式会社栃木グランドプロ様」「成常建設株式会社様」「株式会社相互電設様」です。どうぞよろしくお願いたします。



## スケート教室に行ってきました！（4年生）2/21



## お知らせ 来年度の補助教材について

現在、朝の学習や家庭学習などで活用している端末の「AI型個別学習ドリル」ですが、来年度からは漢字ドリルや計算ドリルなどの補助教材費に含まれ保護者負担となります。今後も1人1台端末の積極かつ有効な活用を進めていきますのでどうぞご了承ください。また、価格については、宇都宮市校長会で調整中であり、学校においても費用負担を抑えるための教材や補助教材の見直しを行っていきます。